

# 福島のおゆき国会日誌

## < 高速道路定額化を訴える >

9日の国土交通委員会で、高速道路料金制度について齊藤鉄夫国土交通大臣と議論をいたしました。

高速道路の建設や維持にはガソリン税は使われておらず、それに加えて距離別の料金を取ることは公平ではありません。今の年間の高速料金総収入を総通行台数で割ると 836 円。つまり、約 800 円の定額にすれば、建設費や維持費の総額を賄えるのに、普通車で選挙区内の水戸から桜川筑西 IC に行くだけで 1,000 円以上のお金をガソリン税に加えて払っているのは、まさにボッタくりです。



これまで、国土交通省は委員会の場で、数々の定額化に出来ない理由ばかりを主張してきました。

現状の制度を円滑に運用するのがお役人の仕事。その制度を作ったり見直したりするのが政治家の仕事なのですが、政治家が政治家としての仕事をしていないので、漫然と現状の制度を続けてしまうのです。政策を変えるには、データに基づく科学的な分析を行う必要があります。しかし、自省で満足に統計も作れない国土交通省では、そのような政策立案はできません。高速道路料金を定額制にした場合、どのような地域経済や産業への効果があるのかなどを分析して、政治家が決断すべきであることを訴えました。

引き続き高速道路定額化については、他の同僚議員とともに議論してまいります。

議論の様子は、右の QR コードから YouTube でご覧ください。



## < 御礼「福島のおゆき躍進のつどい」 >



7日、水戸京成ホテルにおいて「躍進のつどい」を開催いたしました。会場いっぱいの大勢の方にいらしていただきました。

この1年間の国会での活動報告と私が目指す「土着の政治」をお話いたしました。その後、有志の会の5人の姿を地元の皆さんにご覧になっていただきたく、シンポジウム形式で私たちが目指す政治のあり方をお話いたしました。5人がなぜ政治を志し、昨年の選挙で無所属で挑戦したのか。民主党政権はなぜ失敗したのか。この30年間の日本の停滞と転落

は何が原因なのか。これから有志の会は、日本の政治をどう変えていくのか。私たち5人の姿は日本の政治の未来の明るい光に思っていただけではないのでしょうか。

今後も皆さんから大きな力をいただきながら、皆さんと共に歩んでまいります。

## < 国会見学・予算委員会傍聴 お待ちしています! >

10日、東京都港区の小中一貫校お台場学園港陽小学校の皆さんが、国会見学に来てくれました。なぜ東京の小学校の子どもたちをご案内したのかというと、ここの副校長を務めている山下（永井）万里子先生が中高の同級生なのです。子どもたちに「福島君が負けても政治に挑戦し続けている姿を見て、自分も夢だった教育の世界に挑戦しようと思った」と話してくれて、胸が熱くなりました。



国会見学を随時受け付けております。時間が許せば私自らご案内いたします。少人数のグループでの見学大歓迎です。

補正予算の国会提出を受けて、今月中に予算委員会で岸田文雄首相と直接議論する予定です。国会見学に加え、委員会を傍聴して臨場感をぜひご体験ください。